

## 洗面化粧台の 収納棚本体やミラー扉が、ガタついていませんか？

～化粧品等の付着により、ひび割れして  
落下するおそれがあります。～

洗面化粧台の収納棚本体やミラー扉の一部分は樹脂製です。この部分に、化粧品(クレンジングオイルや徐光液など)、毛染め剤、揮発性の高い液などがこぼれて付着したままにしておくと、その中に含まれている化学成分により、変色や変質、ひび割れ(ケミカルクラック※)が発生する場合があります。ひどくなると、まれに、収納棚やミラー扉の落下などの危険な状態に至ることがあります。

日常のお手入れをしっかりとるようにしましょう。

※ケミカルクラックとは・・・

化粧品や一部の洗浄剤などの化学成分が、洗面化粧台の樹脂と化学反応を起こし、時間の経過にともなって、樹脂が割れる現象をいいます。

化粧品等が付着したら、  
すぐに拭き取りましょう！

### 拭き取りかた

- すぐに拭き取り、中性洗剤を付けた布でふいた後、水拭きし、その後、から(乾)拭きします。クレンザーや、シンナー・ベンジンは絶対に使わないでください。

### 日常のお手入れ・確認

- 汚れは、水を含ませた布またはスポンジで拭き取り、その後、から(乾)拭きします。
- 細かい部分は、布を巻きつけた割り箸で汚れを落とします。
- 変色や変質等の防止のため、「化粧品用トレイ」を使用することもおすすめします。
- 定期的に、収納棚本体のガタツキやミラー扉の蝶番取付け部付近のひびやゆるみがないか確認してください。絵のような状態になる前の点検をお願いします。



(絵:キッチン・バス工業会 より引用)

(注) この参考情報は申出事案に関連した一般的な情報であり、申出内容に対する調査結果や回答ではありません。